

## ■部員拡大部門

都道府県	申請者	内 容	対象期間中の 新入部員の数
北海道	北海道ブロック青年部	ブロック大会と「聴・感・伝・磨」実践経営研修会を通じ、親組合の理解・協力を得ると同時に「女将の会」と連携、新規部員の増強を推進した	8人
群馬県	群馬県旅館ホテル生活衛生同業組合青年部	前期までの理事会を「月例会」に改め、すべての部員が気兼ねなく参加できる基盤を整備。「人と人のネットワークを大切に」のテーマで、セミナーなど活発な活動を行った	10人
東京都	東京都青年部	経営改善やITをテーマにした講演、パレ工鑑賞会、能狂言鑑賞会など1年半の期間に12回の勉強会を開催。その実績を新入部員の勧誘に用い、新規部員の獲得につなげた	5人
新潟県	新潟県旅館組合青年部	定期理事会会議を県内9カ所で開催。会議を開催した温泉地の青年部員との交流を図り、新規部員の獲得と青年部活動の活性化に役立てた	4人
長野県	長野県ホテル旅館生活衛生同業組合青年部	青年部OBの講演会など、部員拡大と部員の資質向上に寄与すべく、ほぼ2カ月に一度、青年部員による青年部員のためのセミナーを開催した	10人
滋賀県	滋賀県旅館生活衛生同業組合青年部	入部対象者の割り出しからはじめ正副部長がオブザーバーとして参加するよう要請。現部員の生の声を発表する勉強会や琵琶湖の自然に親しむ家族参加の例会を実施、部員の意識が向上した	7人
山形県	山形県旅館生活衛生同業組合青年部	実際に活動している一端を見て組織への参加を促すため、親会の協力を得て青年部に未加入の温泉地でIT関連のセミナーを開催。懇親会も開き、大いに話をする事ができた	11人
鹿児島県	鹿児島県ホテル旅館組合青年部	財団法人かごしま産業支援センターによる経営セミナーを計7回開き、経営計画書作成への理解度アップ、ブログの作成などにつなげた	5人
茨城県	茨城県旅館生活同業組合青年部	青年部への入会を迷っていた3人を総会に招き、松田直前部長、佐久間部長、武井ブロック長にそれぞれ1時間「青年部とは？」と題した講演会を実施。講演後すぐ3人が入会した	4人

## 第18回 全国大会褒賞大綱

全旅連青年部の褒賞制度は、青年部活動に貢献した全国旅館生活衛生同業組合連合会都道府県の各地青年部の功績を称えるとともに、そのすばらしい事業活動が褒賞を通じて全国に広がり、各地青年部の活性化を推進するために設置されたものです。

今大会では佐久間部長の活動テーマ「聴・感・伝・磨」の考えを進めるために必要な新たな青年部員の拡大にご尽力いただいた各都道府県青年部に対し、特別功労賞を新たに設置しました。

2年に一度の全国大会に、各地のすばらしい活動を数多くエントリーいただきました。広く全旅連青年部の皆さんにご紹介いたします。

### ●褒賞の種類

- ①全旅連青年部長賞 1本（賞状、副賞 50万円）
- ②準全旅連青年部長賞 1本（賞状、副賞 30万円）
- ③全旅連青年部長・特別功労賞（会員拡大部門）  
数本（賞状、副賞 20万円）
- ④全旅連青年部OB賞 1本（賞状、副賞 10万円）
- ⑤各社賞 以下5社、各1本  
観光経済新聞社賞（賞状、副賞 10万円）  
朝日タイムズ社賞（賞状、副賞 10万円）  
トラベルニュース社賞（賞状、副賞 10万円）  
旅行新聞新社賞（賞状、副賞 10万円）  
柴田書店賞（賞状、副賞 10万円）
- ⑥優秀賞 10本程度（賞状、副賞 5万円）

### ●部門

- ①一般部門 ②部員拡大部門

### ●対象期間

- ①平成16年9月から平成18年8月まで
- ②平成17年4月から平成18年8月まで

### ●審査対象

- ①は都道府県青年部単位、支部青年部単位（複数の合同も可）、各ブロック単位の事業。過去に全旅連青年部より褒賞を受けたことのないものとする
- ②は都道府県単位の申請とし、今大会で特別に設けられたものであり、会員拡大に対する事業及び活動を積極的に取り組み、その内容がアイデア豊富で今後の会員拡大の参考になるなどとする

### ●審査方法

- 第1次審査 平成18年10月18日
- 第2次審査 平成18年11月9日
- 審査委員による審査項目基準評価点（採点方式）で算出しました